

# 見どころ案内

7/21 (土) ~8/30(木) サマーフェア

7/22 (日) シダ植物観察会

7/22 (日) 食虫植物実演会

## マツムシソウ (マツムシソウ科)

高原の草地を代表する山野草で、よく知られています。葉は細く切れ込みがあり、ずっと伸びた茎が風に揺れる様子は風情があります。

## オミナエシ

(オミナエシ科)

秋の七草として知られていますが、実際の開花期は盛夏です。日当たりのいい草地に黄色の花を咲かせます。

## 展示会のご案内

◇展示温室 (7/21~8/19)

世界の食虫植物展

◇展示資料館 (6/17~7/25)

私の好きな花たちの写真展

## ヤチシャジン (キキョウ科)

明るい湿地に生える多年草。青紫色の花が咲き始めました。環境省:絶滅危惧 IA 類(CR)。

通行止め

## アメリカノウゼンカズラ

(ノウゼンカズラ科)

## サッコウフジ (マメ科)

アメリカノウゼンカズラは北アメリカ原産で暑い夏にトランペット状のオレンジ色の花が咲き続けます。となりにはサッコウフジがあり、サッコウフジは台湾~中国南部原産で、蝶形で紅紫~暗紫の密につける蔓性の植物です。両方が咲くとオレンジと紫の対比を楽しむことができます。

## セイヨウニンジンボク

(シソ科)

7月頃からすみれ色の花をつけます。生育旺盛で育てやすい樹木です。開花期も長く、穂状の花序をつけ、芳香を持ちます。白花もあり、現在は、白花のセイヨウニンジンボクが見頃です。

## ハリウツギ・ミナヅキ

(アジサイ科)

日本原産でピラミッドアジサイとも呼ばれています。花が全部クリーム色の装飾花となっていますので、豪華です。咲き初めています。

## シクンシ

(シクンシ科)

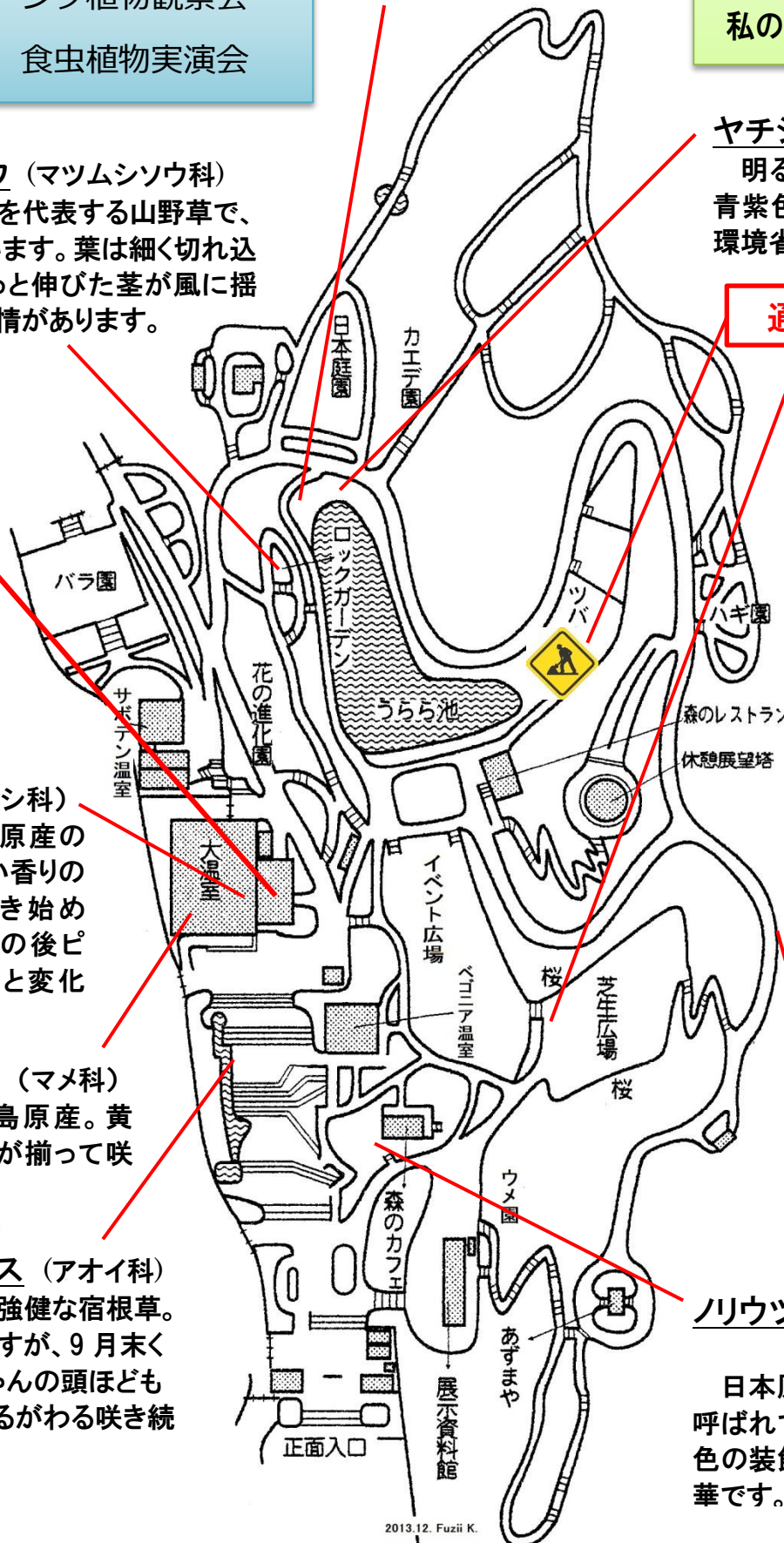
熱帯アジア原産のつる植物。甘い香りのある花は、咲き始めは白色で、その後ピンク~赤色へと変化します。

## オウコチョウ (マメ科)

西インド諸島原産。黄花と橙花の株が揃って咲いています。

## タイタンビカス (アオイ科)

生育旺盛で強健な宿根草。花は1日花ですが、9月末くらいまで赤ちゃんの頭ほどもある花がかわるがわる咲き続けます。



熱帯  
スイレン  
温室  
休館中